



# 地域水道ニュース

多摩地域版

東京都水道局立川給水管理事務所  
東京都立川市緑町6番地の7 電話042-548-5461 ファクシミリ 042-521-5145  
発行日 令和7年6月（令和7年度 第四類第18号）



## ～ 熱中症対策！街中で気軽においしい水道水が飲めるDS ～

「地球沸騰化」という言葉のとおり、年々気温が上昇し、熱中症のリスクが高まっています。

多摩地域内に約300箇所設置されている**DS (Tokyowater Drinking Station)** を積極的に活用し、街中でのこまめな水分補給で熱中症を予防しましょう。



ボトルディスペンサー型水飲栓



飲み口型水飲栓

DS例



※DSとは…公共性の高い場所に設置されている水飲栓及びイベントの際に水道局が設置する移動型水飲栓



DSが設置されている場所は  
こちらから御確認いただけます



お出かけの際には是非近くのDSを探してみてください！



### 不審メール・電話に御注意ください

水道局を装い、未払の料金があると案内し、個人情報とクレジットカード情報の入力に誘導する虚偽のメールや、給水停止や法的措置に入る旨の不審な電話が確認されています。

心当たりのないメールについては削除していただき、万一開いてしまった場合にもリンク先を開かないようお願いいたします。

お支払状況を確認したい場合は、東京都水道局お客さまセンターへお問合せください。

### 各種お申込み・お問合せ等の連絡先

水道局お客さまセンター（日曜・祝日を除く 8時30分～20時00分）

0570-091-100（ナビダイヤル）、  
多摩：042-548-5110  
区部：03-5326-1101



お客さまセンターの詳細はこちら →



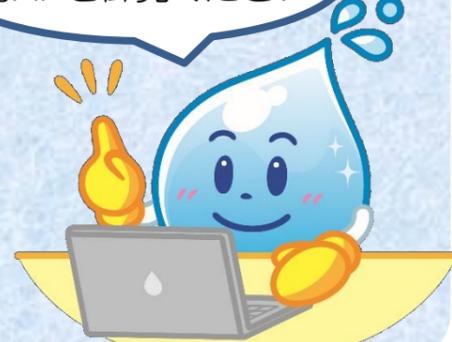
「東京都水道局アプリ」  
御利用ください！

東京都水道局アプリでは各種手続きや料金照会、支払などが行えるほか、お近くの「災害時給水ステーション」の場所の確認や、災害発生時の開設状況を知ることができます。

是非、ダウンロード・登録をお願いいたします！



詳しい内容は局HPを御覧ください



ホームページはこちら▲

## 日頃から水のくみ置きをしておきましょう！

ポイントは  
3つ！

## ポイント①「ふたのできる容器に口元まで」

塩素の消毒効果を保つため浄水器を通したり、沸かしたりせず、蛇口から直接、口元いっぱいまで注ぎましょう。

## ポイント②「1人1日3リットル」

人間に必要な水の量は1人1日3リットル。  
3日分程度のくみ置きをしておきましょう。

## ポイント③「常温で3日間、冷蔵庫では10日間」

塩素の消毒効果は直射日光を避けて常温で3日、冷蔵庫で10日程度持続します。



## 災害時給水ステーション(給水拠点)を確認しておきましょう！

災害で断水したときは、災害時給水ステーション(給水拠点)で水をお配りします。あらかじめ、お近くの災害時給水ステーション(給水拠点)を調べておくとう安心です。

また、水を入れる清潔な容器(ポリタンクやペットボトル等)、それを運ぶためのカートやリュック等をお持ちください。

災害時給水ステーション(給水拠点)の開設状況確認は水道局ホームページや水道局アプリなどでお知らせします。

給水拠点にはこの  
目印がついています。カートやリュックがあると  
持ち運びが楽になります。リュック型の給水袋も  
市販されています。水道局ホームページは  
こちらです。

## 各市町の総合防災訓練に参加しています

東京水道グループでは、多摩地域の各市町と協力し、総合防災訓練やその他イベントに参加しています。

令和6年の東村山市総合防災訓練(右図)では、展示ブースに来場したみなさまに、近くの避難所にて応急給水栓の利用方法や給水袋等のPRを行い、災害時の応急給水についての説明を行いました。

その他にもブースでは、近くの「災害時給水ステーション」や、災害時の水の確保などについて紹介しています。東京水道グループを見かけられましたら是非お立ち寄りください。

